



キャッチボール

令和4年1月31日発行2月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>



こんなときだからこそ

副校長 藤本 尚子

毎日、寒い日が続きますが、植物には冬芽が出て、春に向かっての活動が確実に進んでいます。2月3日は季節を分ける節分、4日からは立春です。暦の上では立春は一年の始まりであり、節分は古い年の邪気を払うために、豆をまいて鬼を退治し、新しい年を迎えるという風習です。年明けから困難な状況が続いておりますが、春の訪れとともに今の状況を追い払いたいものです。

4年生の道徳の教科書に、「ありがとう」のもとの言葉は『有り難し』で、『有ることが難しい』『この世にめったにないほど素晴らしいもの』という意味があり、「ありがとう」は、そういうことにめぐり合えたことへの感謝をあらわす言葉だと書いてありました。学校でもコロナ禍で様々な活動が制限される中、これまで当たり前だと思っていたことの数々は、実は実施できることがとても有り難いことだったということがわかりました。卒業を控えた6年生をはじめ、他学年も今の学年で過ごせるのはあとふた月です。工夫を重ねて楽しい思い出になる行事や活動は少しでも多く行いたいところです。しかし特別なことはなくても、学校に来れば子どもたちにはたくさん楽しいことがあります。低学年児童は友達と外で遊ぶことや生活や図工の学習、高学年児童は友達とあつて話すことがとても楽しいと言っていました。何気ない日常の有り難さを子どもたちはわかっているようです。

わたしは最近、夜寝る前と朝起きたときに10個ずつ幸せなことを思い浮かべるようにしています。例えば、今日も元気に過ごせた。今日食べた〇〇がとてもおいしかった。6年生が笑顔で元気にあいさつをしてくれた。等々……。そうすると毎日、夜は穏やかな気持ちでぐっすり眠ることができ、爽やかな目覚めとともに一日中、落ち着いた気持ちで過ごすことができますようになりました。小さな幸せを確認しながら生活することはおすすめできる習慣です。

様々な困難に直面している人もいるかもしれません。こんなときだからこそ、心から人を思いやり、嬉しいことや楽しみなことに目を向けていきたいと思えます。オール鴨一で支え合い、乗り越えていきましょう。今月もよろしく願いいたします。

特別支援教育支援員の募集

令和4年度に個別支援学級に在籍する児童の校内及び校外活動で、サポートを行っていただく有償ボランティアを募集します。あなたも、学校スタッフの一員としてボランティア活動してみませんか。

募集 若干名（18歳以上で次年度在籍する児童の保護者ではない方）校長面接を行い決定します。

活動日・時間 応相談（週1～3日程度で1日2時間から4時間程度）

謝金 校内支援の場合は1時間につき500円（交通費支給）

ご希望の方は電話962-2750 副校長までお願いします。

雪が降りました

始業式の朝、学校の校庭は見違えるほどの銀世界でした。例年よりもたくさん降り積もった雪に触れ、子どもたちの目もきらきら輝いていました。丸めたり踏んだり投げたり…、子どもたちは大はしゃぎでした。

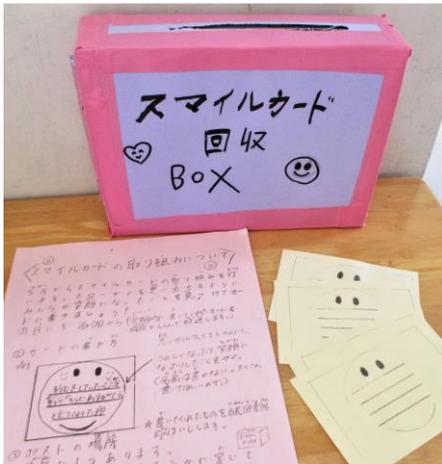


新春書き初め

年始めにクラスごとに書き初めをしました。心を落ち着かせて一文字一文字丁寧に書きました。



スマイルカードの取り組み



今年度の児童会のスローガンは、

『みんなでつなごう!! 明るい笑顔と 一人一人の思いやり』です。

一人一人がよりスローガンを意識しながら過ごせるように、1月から計画委員会企画の「スマイルカードの取り組み」を行っています。誰かの思いやりの気持ちを感じて、嬉しくなったり笑顔になったりしたことをカードに書いて回収ボックスに投函します。投函されたカードは市民図書館前に掲示します。「こんなことしてもらえて嬉しかった。」「こんなこと言ってもらえていい気持ちになった。」など、他の人の素敵な行動を積極的に見つかったり、人との関わり方をふり返ったりする機会になることと思います。笑顔が増えることを期待しています。

1年生

ふゆとともだち

生活科の学習で季節（冬）の遊びに取り組んでいます。冬探しを行い、雪や氷、風、影などを使った遊びをしています。「水たまりが凍っていたよ!」「地面を踏んだら、サクサク音を立てていたよ。霜柱っていうんだって!」「影踏み鬼ごっこで、建物の影に入っているのは10秒にしよう!」など、全身で自然にしみながら、遊び方を工夫しながら活動しています。



各学年の様子

2年生

書き初め

3学期がはじまり、気持ちも新たに書き初めを行いました。小学校生活二度目の書き初め。「大きなゆめ」「楽しいお正月」「元気にあいさつ」から自分で1つ選び、フェルトペンで書きました。お手本を見ながら、「とめ・はね・はらい」に気を付けて丁寧に書く姿から、子どもたちの新たな気持ちで頑張ろうという意欲を感じました。



3年生

社会科見学

～シルク博物館&カップヌードルミュージアム～
1学期に蚕を育てた3年生。その学習の発展として、シルク博物館に行き、様々な蚕の資料を見学したり、糸くり体験をしたりしました。カップヌードルミュージアムではmyカップヌードル作りを楽しみました。自分たちが住んでいる青葉区との違いや横浜市の素敵なおところをたくさん発見することができました。



4年生

校外学習

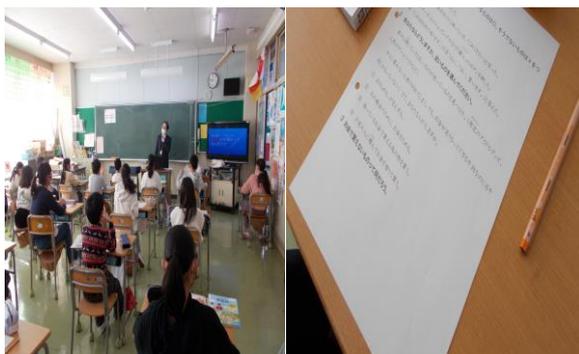
～「心の教育 バレエの世界」&帆船日本丸～
芸術に触れることで感性を磨き、心豊かに生きていこうとする資質や能力を育むための横浜市の事業であるバレエ鑑賞会に、本校の4年生も招待されました。ジャンプや回転、リフトなどの高い踊りの技術や、体のしなやかさや力強さで感情を表現する演技力に、どの子ども目を輝かせながら拍手を送っていました。小道具や音楽など舞台を支えている多くの方がいることにも心に向けて、マナーよく鑑賞できました。
当日は、みなとみらいに展示されている「帆船日本丸」の見学もしてきました。



5年生

特別授業のスペシャルゲストは・・・

20日（木）の家庭科の授業では、喜々津校長を講師として招き「買い物の仕組みってなんだろう」をテーマに、特別授業をおこないました。「一生の中で一番大切な買い物は？」という問いを皮切りに、返品はお店の側のサービスであること、クレジットカードの仕組みや、事例をもとにしたゲームへの課金、SNS利用の注意点について学びました。



6年生

地域防災授業をしました！

14日（金）に地域防災拠点運営委委員会委員長の倉岡さんを講師にお招きして地域防災の授業が実施されました。居住している青葉区の災害に関するデータを準備していただいたので、子どもたちも高い意識をもって防災について考えることができました。また、授業の見学に行かれた学校運営協議会委員長の稲場さんからは「自分の命を大切にすること」について熱いメッセージをいただきました。地域の方々の愛に包まれていることを実感できた素敵な時間になりました。

